

「最低賃金

渋谷で サウンドデモ

どこでも1500円に」



第2次安倍政権のもとで、実質賃金は年間18万円も低下。8時間働けばふつうに暮らせる社会を実現するには、最低賃金の引き上げがどうしても必要です。

日本共産党は、中小企業への支援を抜本的につよめ、最低賃金の大幅引き上げと全国一律最賃制を実現するため、力をあわせてがんばります。

「最低賃金をますます上げる」「どこでも誰でも1500円に」
——軽快な音楽にのせたコールが響くサウンドデモ
(主催は全労連、国民春闘共同委員会、東京春闘共同)
=2月15日、東京・渋谷区

選択的夫婦別姓 早く実現を

市民が与野党 議員に要望書



選択的夫婦別姓の実現をめざす与野党国会議員有志による勉強会が2月14日、国会内で開かれました(主催は「選択的夫婦別姓・全国陳情アクション」)。事実婚のカップルなど当事者がリレートーク、一日も早い法改正を訴えました(写真左)。

日本共産党から、志位和夫委員長、畑野君枝、藤野保史両衆院議員、吉良よし子、山添拓両参院議員が参加しました。